

平成31年

総務委員会

1月28日

豊明市議会

総務委員会会議録

平成31年1月28日

午前11時05分 開会

午前11時25分 閉会

1. 出席委員

委員長	富永秀一	副委員長	一色美智子
委員	村山金敏	委員	月岡修一
委員	早川直彦	委員	近藤郁子
議長	杉浦光男		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木美智雄	議事課長	近藤恒明
議事課長補佐 兼議事担当係長	水野美樹	議事課主事	荻正幸

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	坪野順司
行政経営部長	藤井和久	行政経営部次長	岩瀬雅哉
財政課長	伊藤正弘	とよあけ創生 推進室長	川島康孝
とよあけ創生 推進担当係長	近藤尚幸		

5. 傍聴議員

後藤学	郷右近修	清水義昭	近藤ひろひで
蟹井智行	宮本英彦	ふじえ真理子	近藤善人
鵜飼貞雄	近藤千鶴	山盛さちえ	毛受明宏
三浦桂司			

6. 傍聴者

なし

午前 11 時 5 分開会

○総務委員長（富永秀一議員） ただいまより総務委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 本会議の休憩中の委員会の開催、まことにありがとうございます。

総務委員会に付託されました案件は1つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

○総務委員長（富永秀一議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（杉浦光男議員） 慎重審議、よろしく願いいたします。

○総務委員長（富永秀一議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（富永秀一議員） 御異議なしと認めます。よって、退席をお願いします。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合にはすぐに出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○総務委員長（富永秀一議員） 本日の傍聴については、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、論点を明確化し、議論を深める目的で反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。

それでは、議案第2号 平成30年度豊明市一般会計補正予算（第7号）のうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案につきまして、理事者の説明を求めます。

川島とよあけ創生推進室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） それでは、議案第2号 平成30年度豊明市一般会計補正予算書（第7号）のうち、とよあけ創生推進室所管部分について御説明申し上げます。

歳出から説明いたしますので、8ページ、9ページをお開きください。

上段の2款 総務費、1項8目 企画費、2 地域創生事務事業で347万7,000円の増額です。これは、昨年度策定しました豊明市地域公共交通網形成計画に基づく施策の1つとして、公共交通の乗りかえ拠点である前後駅の待合環境を整備するものです。

内訳につきましては、説明欄一番上のバス待合所賃借料の91万3,000円は、前後駅バスロータリー前のテナントの賃料1カ月分と敷金です。その下のバス待合所工事費256万4,000円は、待合所の内装及び空調の工事費用となっております。

続きまして、繰越明許費補正を御説明いたしますので、4ページをお開きください。

最上段、2款1項 創生事務事業で256万4,000円です。これにつきましては、歳出で御説明しましたバス待合所工事を年度内に終了することが困難であるため、繰越明許をお願いするものです。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（富永秀一議員） 伊藤財政課長。

○財政課長（伊藤正弘君） 財政課所管分について御説明申し上げます。

歳入の6ページ、7ページをお開き願います。中段になります。

18款の繰越金、1項 繰越金、1目 繰越金の前年度繰越金764万1,000円は、歳出合計2億9,831万2,000円に充当いたします特定財源が2億9,067万1,000円ございます。これを控除いたしましたこのたびの歳出補正予算の一般財源となるものでございます。

以上で、財政課所管分の説明を終わります。

○総務委員長（富永秀一議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑をされる方はページ数をお願いします。

質疑のある方は挙手をお願いします。

早川委員。

○早川直彦委員 8ページ、9ページの2款 総務費のバス待合所についてと工事費の質問をさせていただきます。

確認させていただきたいことが幾つかありますので、お聞かせください。

本会議質疑でもありましたが、地域交通網形成計画の61ページのところに、交通事業者の支援のもと、行政が主体となって、待合、乗り継ぎと環境改善を図るという部分が書かれているんですが、その観点から整理する待合環境の改善という一環で今回の事業が進むのかどうかという確認と、実際にこれを設けるといふうに幹部会で決定したのはいつなのか、随分前からそういうものが出されていて、今回ゴーになっているのか、急遽決まったものなのか、その辺、説明をお願いします。

○総務委員長（富永秀一議員） 答弁を願います。

川島とよあけ創生推進室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） まず1点目、計画に基づいての整備かどうかというのは、そのとおりでございます。

それから、こちらの設置の幹部会に諮ったのは最近というか、秋ぐらいからそういう拠点の整備が必要になってくるのかと。

それから、路線自体が固まってくるのがその秋ぐらいになってきましたので、それに向けて拠点の整備が必要になってくるかということで、我々のほうから事業提案をさせていただいております。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑ありますか。

早川委員。

○早川直彦委員 拠点を設ける、ここの中には、各拠点におけるにぎわいの創設という部分で、前後駅というのはにぎわいの創出の最大限の拠点というふうにもとれるんですが、ただ単純にバスの待合だけのものなのか。パルネス様の中にあるひまわり広場をやめてそちらへという誘導策というのものもあるんですが、魅力を伝えるという部分では、ひまわり広場内ではガンバルぼっくすもあったりとかしていたんですけど、待合だけに特化したものなのか、そういうにぎわい、壁面に何かをつけるなりとか、狭いスペースながらも何かそういう周知とか、そういう部分も考えているんでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 答弁願います。

川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） まず、こちらのバスの待合所の整備は、待合環境を整備するというのが第一目的です。網形成計画というのは、にぎわいというのも生んでいるんですが、そちらは、利用者をふやすことによってにぎわいをつくと。利用者をふやすためにどうしたらいいのかというのは、バスの待合環境をうまく利用するというところもあるのかもしれないので、そこは関係部署と一緒に連携しながら、有効活用というのを見出していきたいと。まずはバスの待合環境をつくるというのが第一目的になっています。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑はございますか。

早川委員。

○早川直彦委員 壁面とか、周知できるスペースって小さいながらも、中に入った人には

周知をしたりとか、その場所に行けば何か掲示物を、市が発行したものをとるとか見るといふことも可能なんですか。そういう部分は考えていないのでしょうか。

ほかの部署からいうと、すごい立地条件の小さいながらもいい場所なんですけど、何かほかの部署とも連携して、こういう使い方をしたいというのがあるのかどうか。また、夜カフェみたいのにぎわい事業を創設するために頑張っている方々もおみえになるんですけど、そういう部分でもこういうところをその日に活用してほしいという声もあるのかもしれないんですけど、そういう部分の使われ方も検討されているのでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） 今回、待合所整備に当たりましては、ひまわり広場の今の現状の使われ方とか、利用状況というのをリサーチかけています。産業支援課と連携しながら、有効活用というのを見出していく予定になっておるんですけど、その中でも今のひまわり広場に配付されているもので、どういったものが減っているのかなというのをリサーチかけたときに、一番多いのは、やっぱりひまわりバスの時刻表が多いので、ひまわりバスを待たれる方が多いのかなと。それ以外には、観光とか、市の事業の案内チラシというのも減っているということになりますので、そういったものをうまくバス待合所に張っていったらなということで、市政情報の発信場所としても活用していきたいなと考えています。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑は。

早川委員。

○早川直彦委員 待合所内にエアコンをつけてというふうになると、窓が閉まっていて、到着したかどうか容易にわかるのか、角にあって、のぞいて見えるんだったらいいんですけど、若干距離があるのかなと。バスが、中に座っていると見えにくいのかなというのがあるんですけど、そういう関係のものは、何かバスが到着しましたよとか、何かそういう掲示、例えばモニターで掲示をするものなのか、その辺が何かすごく心配というのか、せっかくだとところをつくったのに、待っていたら通り過ぎていっちゃいましたということがあってはいけませんので、その辺の対策は何か練っているのかどうか。

また、防犯上を心配され、すき間の中で何かトラブルがあっちゃいかなので、防犯上、防犯カメラを取りつけるなど、何かそういう対策も練るのでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） まずは、バスが到着したかどうか、バスロケーションシステムというのをテレビ画面みたいな形で映すことができないかというのは、名

鉄バスさんと協議して置けなくもないんですけど、パソコンとか、ハード設備の管理とか、盗まれてしまうとか、そういった関係もありますし、工事費用の問題もあるので、ちょっと課題が大きいかなと思ひまして、まずは、そういったものは設置する予定はございません。入り口部分を全面ガラス張りにしますので、ある程度、入り口に近いほうに座っていただければ見えるようになりますし、実際、ひまわりバスを乗られている方が入り口のほうに座っていれば、来たよということで案内はしてもらえと思ひますので、そういった形で何とかまずは運用していきたいなど。

それから、防犯上は、カメラとか、そういったものの設置はないんですけど、外から全部ガラス張りで見えますし、名鉄バスの運転手はよくあそこを往来していますので、そういったところで注意して見ていただくようにというお願いはしていこうかなと思ひております。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑はございますか。

早川委員。

○早川直彦委員 管理の部分は、あけ閉めが当然、24時間あけっ放しではないと思う。エアコンもつけたり消したりもあると思うんですけど、その辺の管理は名鉄さんをお願いするのか、それとも市がお金を負担してやるのか、負担割合の部分も含めてくるんですが、その辺の考えはどうなんでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 答弁願います。

川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） 今回、賃料は豊明市が全部負担するというところで、ただ、一方で、名鉄バスの利用者の方も使う可能性があるんで、そういったところは負担を名鉄バスにもお願いしたいと。賃料自体は豊明市が持つので、その運営とか管理というのは名鉄バスの運転手さんをお願いしたいということで、御協力いただけるように話はしております。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑。

早川委員。

○早川直彦委員 これ、運営管理、あけ閉めはわかるんですけど、例えば清掃とか、汚れた場合はきれいに片づけてもらうとか、その部分も含めて、ただ、あけ閉めだけなのでしょうか、エアコンをつけるとか。

○総務委員長（富永秀一議員） 川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） 基本的にはあけ閉めだけで、ごみが出るようなものは置きませんので、ちょっと散らかっている場合は、そこら辺も片づけていただくようなことはお願いしようというふうに考えております。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑は。

早川委員。

○早川直彦委員 その中で、名鉄バスさんの利用者様も使われるというのは想定できるんですが、割合的にどれぐらいの割合で利用されるか。例えばひまわりバスが7でとか、名鉄バスが3とか、そういうのは何か調査されているのでしょうか。それとも過去のアンケートをとったもので、停留所の部分で何か出てきているのでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） 具体的な定量的な数字というのは持ち合わせていないんですが、実際、前後駅で待っていらっしゃる方の状況を見ますと、ひまわりバスのほうが待たれる方が多いということで、割合的にはほとんどがひまわりバスになるのかなと思っております。名鉄バスは運行頻度が10分置きとか15分置きになりますので、ほぼ待合所まで入って待たれる方はいないのかなと思っております。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑は。

早川委員。

○早川直彦委員 遅延を起こしたときに利用者様に暑い寒いの負担をかけないということでも設置ということもあるんですが、そうすると、ほかのバス停もどうだという話にもなりかねないんですよ。そうすると、今回、バスのダイヤ改正を4月にして、遅延したときのために余裕を持たせていますよね。そういう対策という部分では、全体的には対策をしているということで、それだけを目的にするとちょっと意味が変わるのかなと。例えば名鉄電車から乗って待機する人がいるというのはわかるんですけど、遅延対策と待つというのは、多分イコールはイコールでもイコールじゃない部分、運行の方向性を定めなきゃいけないというものと、また別に考えなければいけないんじゃないかなと思います。何となくはないよりあったほうが良いというのは誰だってそう思うんですけど、つくるならば、何かこういう部分でこういう特性を生かして、さらに利用客をふやしていきたいと。駅に行けば、ここで待っていていただければいろんな情報も手に入るしということで、待っていただくのに高齢者の方がという、ちょっとその辺がひっかかる場所があるんですけど、その辺は大丈夫なんじゃないでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 答弁願います。

川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） バスの待合環境は、バス停それぞれに全て設置できたらよくて、ベンチを置けとか、雨をしのげたらとか、そういうのはあると思うんです。ただ、現状、バス停全ては置ける場所はなく、ポイントポイントを絞ってやる必要があると。我々、待合環境を整備するところで一番重要視しているのは、乗りかえ拠点というところになります。今、乗りかえ拠点と我々が重要拠点としているのは、藤田医科大学、それから文化会館、豊明市役所、前後駅、この4点ぐらいになります。

我々がいろいろとできるというのは公共施設になりますので、豊明市役所と文化会館と前後駅というのが重要な待合環境かなと。その中で、豊明市役所と文化会館は、もう既に待合所、バス停が見えるところで待てる環境をもう整備しております。ただ、前後駅だけは、まだそこら辺ができていなかったと。それから、一番利用者が多い前後駅でそういう状況にあるということで、ここは必ず必要であろうかなということで、今回予算をお願いしているということでございます。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑は。

早川委員。

○早川直彦委員 今までは、ひまわり広場はパルネス様の中にあっただんですが、ある意味、商店の支援という部分、その中に入ってくださる部分的な部分もあります。過去には、ひまわり広場ができた、たしか私の記録だと、パルネス様のほうから要望もあって、できるだけ市の施設のスペースを借りて、地域化という御意見もあってつけたという記録があるんですが、それが表のほうに行ってしまうと、商店の方々の理解が得てやっているのか、そういう相談を市としては外のほうに出すけど、周知のほうもしていくよとか、何か協議はされたんでしょうか。それと、パルネスの商店街の組合会が多分あると思うんですけど、そういうところと協議はされているんでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 答弁願います。

川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） ひまわり広場の所管は産業支援課になりまして、産業支援課のほうは、そういった管理会社と調整をしております。

当然、パルネスのにぎわいというのも重要になろうかなと思うんですけど、そこら辺は管理会社もかわっておりますので、その戦略の中で売っていくと。何か協力ができることがあれば我々も協力しておきますけど、今、我々がやりたいのは、バスの待合環境をより

よくするかどうかというところになりますので、よろしく申し上げます。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑はございますか。

早川委員。

○早川直彦委員 この予算の中の工事費の中で、実際どのような、椅子は多分ベンチが置かれて、どういうものを想定しているのでしょうか。基本的に内装と、椅子を並べて、エアコンをつけて、扉をつけてと、それぐらいのものを想定しているのか。例えば自販機を置いたりとか、いろいろなものもあると思います。災害時に無料の自販機も置けるんじゃないかとか、他の議員からの意見も出ていたと思いますが、過去の一般質問にも。そういうものも考えているのでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） こちらの工事は、床、内装、それから入り口のガラス扉、それからエアコン設置、それのみになっております。やはり今回、名鉄バスさんに管理をお願いしようとしたときに、ある程度、いろんな自販機のところのごみの管理とか、そういったものが出てくるといけないので、まずはバスを安心して待てる環境だけをまずは整備しよう。その中で、これからどういうふうを活用していくかというのは、今後の課題にはなりますけど、まずはそういった形で考えております。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑は。

早川委員。

○早川直彦委員 せっかくこういういいものをつくるんだったら、バス停のところに待合室がありますよとか、何か別の部分にも、表に看板をつけるだけじゃなくて、何か待合所がありますよというのを別の場所でも周知するようなものは、この予算の中に入っているのでしょうか。

○総務委員長（富永秀一議員） 川島室長。

○とよあけ創生推進室長（川島康孝君） 予算には入っておりません。文化会館とか市役所とかもそうですけど、バス停の案内板のところにそういったものは表示しておこうかなと思っておりますので、手づくりでいこうかなと思っています。

以上です。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかに質疑はございますか。

（進行の声あり）

○総務委員長（富永秀一議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手をお願いします。

早川委員。

○早川直彦委員 議案第2号、一般会計補正予算（第7号）の当委員会の所管する部分について、賛成の立場で討論させていただきます。

また、討論は本会議場でさせていただきますので、1つだけお願いがあるんですが、せっかく待合所を外に新設するということですので、バスの待合だけじゃなく、にぎわいの創設というのは、お客さんがいっぱい集まってもらうだけじゃないと思います。アピールをするという部分、担当の課が違うと思いますが、いろいろな使われ方をして、ここに行けば駅でも情報が手に入るんだと。そういう部分は考えていただきたいのと、各種イベント、駅を盛り上げるためにいろいろな団体様が御尽力いただいております。感謝しているんですが、そういうところで、例えばその場所をその時間帯だけ使わせていただきたいなんて要望があれば、臨機応変に対応していただけるようなことも考えていただきたいことを要望しますので、その辺、ちょっと考えてください。よろしくをお願いします。

○総務委員長（富永秀一議員） ほかにございますか。

（進行の声あり）

○総務委員長（富永秀一議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第2号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（富永秀一議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第2号のうち、本委員会所管部分については、全会一致により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（富永秀一議員） ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出させていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて総務委員会を閉会いたします。

午前11時25分閉会